

平成29年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等			
三重大学	【選択必修】学校における危機管理について	学校における危機管理上の課題	学校安全・危機管理について、前半は、防犯・不審者対応について事例を紹介しながら考えてみる。また後半は、さまざまな種類の危機について考えを深め、危機介入を含む子どものメンタルヘルスについて、学校心理学の枠組みを紹介しながら、子どもの援助について考えてみる。	松浦 均(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成29年6月11日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】三重県の特別支援教育の課題	学校を巡る近年の状況の変化	2007年から、全国で特別支援教育が始まり、学校をめぐる近年の状況はめまぐるしく変化している。三重県においても、特別支援学校の新設や再編など、改革が進められているものの、今なお課題も多い。幼稚園・小学校・中学校・高等学校でも、特別支援教育に関わる様々な課題が存在する。県内の状況を紹介しつつ、今後の方向性を探る。	郷右近 歩(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成29年6月18日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	20人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】三重県の特別支援教育の課題	学校を巡る近年の状況の変化	2007年から、全国で特別支援教育が始まり、学校をめぐる近年の状況はめまぐるしく変化している。三重県においても、特別支援学校の新設や再編など、改革が進められているものの、今なお課題も多い。幼稚園・小学校・中学校・高等学校でも、特別支援教育に関わる様々な課題が存在する。県内の状況を紹介しつつ、今後の方向性を探る。	郷右近 歩(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成29年7月1日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	20人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】参加型アクティブラーニングのためのICT学習利用	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等	アクティブラーニングを実現するために、基本となる考え方や学習成果の活用について説明し、コンピュータやネットワーク等の活用について事例を紹介する。さらに、学習者の立場となったことを想定し、フォトムービー、デジタル五七五、プレゼンテーション術、スマートフォンやタブレットの活用等、主に演習形式で講習を進めていく。	須曾野 仁志(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成29年6月18日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】参加型アクティブラーニングのためのICT学習利用	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等	アクティブラーニングを実現するために、基本となる考え方や学習成果の活用について説明し、コンピュータやネットワーク等の活用について事例を紹介する。さらに、学習者の立場となったことを想定し、フォトムービー、デジタル五七五、プレゼンテーション術、スマートフォンやタブレットの活用等、主に演習形式で講習を進めていく。	須曾野 仁志(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成29年7月1日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】多文化共生を視野に入れた異文化理解学習	国際理解及び異文化理解教育	教科教育や総合的な学習の時間では、異文化理解学習が行われてきた。自分の地域とは異なる世界や日本の文化について、共通点と相違点はばかりでなく、それらが存在する背景を考慮することで異文化を理解し、尊重していく態度を養い、異文化への対応を判断することで多文化共生を意識することができる。本講習では、学校教育において、様々な国・地域の異文化体験の活用事例を紹介し、小・中・高の各校種を想定した異文化理解を深める授業を取り上げる。また、幼稚園では、異文化理解の基礎となる学習内容を取り上げる。	永田 成文(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成29年6月25日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】多文化共生を視野に入れた異文化理解学習	国際理解及び異文化理解教育	教科教育や総合的な学習の時間では、異文化理解学習が行われてきた。自分の地域とは異なる世界や日本の文化について、共通点と相違点はばかりでなく、それらが存在する背景を考慮することで異文化を理解し、尊重していく態度を養い、異文化への対応を判断することで多文化共生を意識することができる。本講習では、学校教育において、様々な国・地域の異文化体験の活用事例を紹介し、小・中・高の各校種を想定した異文化理解を深める授業を取り上げる。また、幼稚園では、異文化理解の基礎となる学習内容を取り上げる。	永田 成文(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成29年7月16日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】学校・家庭・地域の望ましい関係を探る	学校、家庭及び地域の連携及び協働	学校が家庭や地域との連携・協働を求められるようになっていく社会的背景、連携・協働に関わる施策の動向、実践の蓄積といった事柄を取り上げ、学校・家庭・地域の関係を形成する意義と課題を明らかにしていく。その際、教師としていかなる役割を担うのかも確認する。	大日方 真史(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成29年6月25日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】学習指導要領はどう変わっていくのか	学習指導要領の改訂の動向等	進捗しつつある学習指導要領改訂について、小学校を中心に批判的に検討する。(中央教育審議会答申、学習指導要領改訂告示をめぐる状況等により、一部内容を変更する場合がある)	佐藤 年明(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成29年7月1日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】作文を通して考える異文化理解	国際理解及び異文化理解教育	もの、ひと、情報が国境を越えて頻りに行きかうグローバル社会と言われて久しい。日本においても母語話者、非母語話者の様々な接触場面で異文化に対する理解が進む一方で、異文化を背景にした摩擦や対立も生じている。今回の講座では、問題提起学習や作文を通してグループ活動によって対話を深め、物の見方や考え方の違いに対する認識や共有、さらに、異文化理解や多言語多文化社会を目指す教育について考えたい。	原田 三千代(教育学部特任教員(教育担当))	三重県津市	6時間	平成29年7月8日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】不登校の理解と対応	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	カウンセリング技法および子どもの問題(いじめ・不登校など)を理解するためのアセスメント、アセスメントに基づく有効な援助方法について、実習と講義を通じて学ぶ。不登校や保健室登校といった子どもの問題への有効な援助を考える際に有用である。	瀬戸 美奈子(教養教育機構教授)	三重県津市	6時間	平成29年7月8日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】様々な問題に対する組織的対応	様々な問題に対する組織的対応の必要性	本講習では、生徒指導における組織的対応に着目している。いわゆる生徒指導体制として、①生徒指導の方針・基準の明確化・具体化、②全ての教職員による共通理解・共通実践、③実効性のある組織・運営のあり方、の観点が必要とされている。演習では、具体的な事例を取り上げ分析する中で、教師個人の有察力を高めるが、同僚教師との連携・協働の実践方法を学ぶ。受講者が実践知と理論知の融合を図りながら、組織的対応の力を形成する。	瀬戸 健一(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成29年7月16日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】節目でキャリアをデザインする方法	進路指導及びキャリア教育	三重大学の「キャリア教育」で行っている授業内容を紹介します。卒業後充実した職業人生を送るために、また大学生活を有意義に送るために実施している授業「キャリアプランニング」の一部をご紹介しますとともに、一部演習を行っていただきます。内容は、①社会から求められている能力・スキル、②キャリア開発理論の潮流、③節目でキャリアをデザインする方法、④ビジョンを現実にする5つの原則の4つのテーマから構成されています。進路指導及びキャリア教育に「キャリアをデザインする方法」を取り入れる重要性とその方法論を論じます。	長谷川 岳雄(学生総合支援センター特任教員(教育担当))	三重県津市	6時間	平成29年7月23日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日

平成29年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱い事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等			
三重大学	【選択必修】節目でキャリアをデザインする方法	進路指導及びキャリア教育	三重大学の「キャリア教育」で行っている授業内容を紹介します。卒業後充実した職業人生を送るために、また大学生活を有意義に送るために実施している授業「キャリアプランニング」の一部をご紹介しますとともに、一部演習を行っていただきます。内容は①社会から求められる能力・スキル、②キャリア開発理論の潮流、③節目でキャリアをデザインする方法、④ビジョンを現実にする5つの原則の4つのテーマから構成されています。進路指導及びキャリア教育に「キャリアをデザインする方法」を取り入れる重要性和その方法論を論じます。	長谷川 岳雄(学生総合支援センター特任教員(教育担当))	三重県津市	6時間	平成29年8月18日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】学校に向けられる社会的「まなざし」・子どもと教職員の生命を守るための課題	学校を巡る近年の状況の変化 学校における危機管理上の課題	本講習は、子どもや教師をめぐる現状や課題から、学校に向けられる「まなざし」について検討することを目的としている。具体的には求められる児童生徒の学力、指導・支援する教師の指導力などについて議論する予定である。「危機管理上の課題」のうち、本講習では、生徒指導上の諸問題、いじめ、性の多様性、および校内事故の現状を確認し、具体例を通して考える。「生命を守る」という観点から受講生一人ひとりが考える講習にしたい。なお、この講習は三重県教育委員会と協働し、三重県における今日的な教育課題についても展開する。	寶来 敬章(高田短期大学子ども学科講師) 川又 俊則(鈴鹿大学短期大学部教授)	三重県津市	6時間	平成29年7月30日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】アクティブラーニングにおけるICT(情報通信技術)の活用	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等	「教育の情報化」の動向、ICT活用や情報教育の課題を実践的に学ぶ。簡単なデジタル作品(パワーポイント教材、フットムービー)制作や、タブレット端末、ネットアプリなどの活用体験をし、学習支援システム(Moodle)を活用して、成果の発表・交流・共有をはかる。アクティブラーニングにおけるICTの効果的な活用法や課題(情報モラル等)を認識し、ICT活用指導力を高める。本講習は、三重県教員免許状更新講習連絡協議会と三重県教育委員会が協働して三重県内の課題についても展開する。	下村 勉(教育学部教授) 髙尾 敦(高田短期大学教授、三重大学非常勤講師)	三重県津市	6時間	平成29年7月30日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】学校におけるキャリア教育と起業家教育	進路指導及びキャリア教育	学校における進路指導及びキャリア教育の意味、学校においてキャリア教育が要請されるようになった社会的・経済的背景と若者の職業意識の変化、学校におけるキャリア教育の具体的な方法について講ずるとともに、キャリア教育の一つとしての起業家教育について、そのプログラムと方法を検討し、具体的に事業企画書を作成する。	山根 栄次(教育学部特任教員(教育担当))	三重県津市	6時間	平成29年8月9日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】教育相談～学校のチーム支援～	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	不登校事例について校内委員会委員として指導や支援を考えることにより、チームとして組織的に対応するということの具体的なイメージが持てるようになります。そして、そのために必要なカウンセリングや教育相談の知識とスキルを経験的に学びます。さらに、いじめの事例の対応を考えることで、学校が保護者や外部の専門家とつながることや支援の基本的な方向について検討します。また、教師のメンタルヘルスの維持のために大切なことを学び、人と人とのつながりの中で教育活動に取り組もうとする教師の態度を身に付けることを目指します。	加藤 裕子(非常勤講師)	三重県津市	6時間	平成29年8月9日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】教育相談～学校のチーム支援～	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	不登校事例について校内委員会委員として指導や支援を考えることにより、チームとして組織的に対応するということの具体的なイメージが持てるようになります。そして、そのために必要なカウンセリングや教育相談の知識とスキルを経験的に学びます。さらに、いじめの事例の対応を考えることで、学校が保護者や外部の専門家とつながることや支援の基本的な方向について検討します。また、教師のメンタルヘルスの維持のために大切なことを学び、人と人とのつながりの中で教育活動に取り組もうとする教師の態度を身に付けることを目指します。	加藤 裕子(非常勤講師)	三重県津市	6時間	平成29年8月23日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】必要に応じて英語の授業を英語で行う技法	英語教育	英語の授業を英語で行うことの必要性、その効果、そしてその具体的な技法及び英語運用能力の伸長の仕方について、ワークショップの要素を取り入れながら進める。授業全てを英語でというスタンスではなく、言語切り替え(code-switching)の重要性にも言及する。また、英語での授業が少ないと思われる現状について触れその原因も探りたい。	早瀬 光秋(教育学部特任教員(教育担当))	三重県津市	6時間	平成29年8月23日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	20人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】ユニバーサルデザインの考え方を活かした学級づくり・授業づくり	学校を巡る近年の状況の変化	近年の学校現場では、課題を抱えた子どもや特別な支援が必要な子を含めて、通常学級の授業を円滑に進めていくことが、大きな課題の一つとなっています。本課題の解決には、できるだけ多くの人が利用できるようなデザインをしようという「ユニバーサルデザインの考え方」に基づき、学級のすべての子どもにとって快適な空間(学級・授業・教室環境等)を整備することが有効だと考えます。本講座では、主として小学校の事例をもとに、ユニバーサルデザインの考え方を活かした学級づくり・授業づくりについての講義・演習を行います。	天野 智裕(教職支援センター准教授)	三重県津市	6時間	平成29年8月23日	小学校 中学校	教諭	特定しない	6,000円	30人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】学習心理学から考える協同的アクティブラーニング	学習指導要領等に基づき育成すべき資質及び能力を育むための習得、活用及び探究の学習過程を見通した指導法の工夫及び改善	次期学習指導要領において、「アクティブラーニング」が含まれるという方針が示されたが、これは「教え」から「学び」へのパラダイムシフトを求めているものである。そのため、「アクティブラーニング」の真の理解には、人がいかに学ぶかについて理解が重要である。そこで、本講習では「学び」について、科学的な探究を行っている学習心理学の観点から「アクティブラーニング」について考えたい。特に、「アクティブラーニング」は主体的・対話的で深い学びであるとされるが、その「対話的」の部分に着目し、協同による学びを中心に考える。	中西 良文(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成29年8月29日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日
三重大学	【選択必修】教員のためのインストラクショナルデザインとカリキュラムマネジメント	教科横断的な視点からの教育活動の改善を支える教育課程の編成、実施、評価及び改善の一連の取組	我が国の教育では、これまで一斉指導型指導が主流であり、授業をどう設計するかは一斉指導型が中心であり、教師の経験に頼りがちであった。現在、学校現場ではアクティブラーニングやICTの学習利用等が教育課題となっている。米国では、一斉指導やグループ・個別学習の効果・効率・魅力を高めるために、インストラクショナルデザイン(授業設計)の実践研究が盛んであり、授業改善するためのその知見を紹介する。また、教科横断的な視点から教育活動の改善を進めるため、学校でカリキュラムマネジメントにどう取り組むか学んでいく。	須曾野 仁志(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成29年8月29日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日

平成29年度(第2回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等			
三重大学	【選択必修】「チームとしての学校」を実現するための基礎講座	様々な問題に対する組織的対応の必要性	現在のわが国では、教育現場の様々な課題に対処するために、学校組織の総合力を高めることが重要課題となっている。この課題に応えるためには、学校内での教職員の協働文化を形成するだけでなく、学校と地域社会との連携・協力体制を構築し、学校内外の様々な人材の力を活用していくこと、すなわち「チームとしての学校」構想を実現することが求められる。本講習では、教育経営学の新しい知見を踏まえながら、これらのテーマについて考察する。	織田 泰幸(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成29年10月1日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成29年4月10日～ 平成29年4月20日